

やまなし 市議会だより

平成26年 8月21日

第38号



スイカ割りを楽しむ園児たち（山梨市立岩手保育園）

山梨市駅南地域整備事業、子ども医療費助成事業の拡大、小中学校エアコン設置設計業務などの事業と、豪雪による被災農業者への支援事業費の見直しに伴う一般会計補正予算などが可決

平成26年6月定例会は、6月2日に招集され、26日までの25日間の会期で開催されました。この定例会では議員提出議案1件と、補正予算や条例改正など市長提出議案9件を審議し、すべての議案を原案のとおり承認・可決・同意・適任と認めとなりました。なお、請願については1件採択されました。

おもな内容

議案等審議結果	2	常任委員会の審査	9
議会構成	3	議会活動日誌・編集後記	10
市政一般質問	4～8		

[発行] 山梨市議会 〒405-8501
[発行者] 山梨市議会議長

山梨県山梨市小原西843番地 TEL0553-22-1111(代)
[編集] やまなし市議会だより編集委員会

6月定例会議案等
審議結果

市長提出議案の、議案第四十六号山梨市税条例の一部を改正する条例については、地方税法等の一部改正により、軽自動車税の標準課税の税額が改正されたことに伴い、市税条例においても軽自動車税の税額を法改正に則した標準税率に改正するもの、及び標準税額が設定されていない小型特殊自動車については、改正後の標準税率の倍率を参考に改正し、平成27年4月1日から施行しようとするものです。

また、地球環境にやさしい自動車の普及を推進するため、排気ガス、及び燃費性能の優れた自動車の自動車税を軽減する「自動車税のグリーン化特例」に、新たに最初の新規検査より14年を経過した軽自動車等について、約20パーセントの自動車税を増額する重課税を設け、平成28年4月1日から施行しようとするもので、賛成多数で原案可決となりました。

6月定例会提出議案等

【議員提出議案】

○議案第二号
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について
(原案可決)

【市長提出議案】

○議案第四十三号
専決処分承認を求めることについて(山梨市税条例等の一部を改正する条例について)
(原案承認)

○議案第四十四号
専決処分承認を求めることについて(山梨市都市計画税条例の一部を改正する条例について)
(原案承認)

○議案第四十五号
専決処分の承認を求めることについて(山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)
(原案承認)

○議案第四十六号
山梨市税条例の一部を改正する条例について(原案可決)

○議案第四十七号
山梨市子ども医療費助成金支給条例の一部を改正する条例について(原案可決)

○議案第四十八号
山梨市ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正

する条例について
(原案可決)

○議案第四十九号
平成26年度山梨市一般会計補正予算(第一号)
(原案可決)

○議案第五十号
監査委員の選任について
(原案同意)

○諮問第一号
人権擁護委員候補者の推薦について
(原案のとおり適任と認める)

【請願】

○請願第一号
「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求め」の提出を求め
請願書
(不採択)

○請願第二号
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書
(採択)

○請願第三号
「医療・介護総合法案」撤回と安心できる介護制度を国に求める意見書に関する請願書
(不採択)

○請願第四号
請願書 特定秘密保護法の廃止を求める意見書採択の件
(不採択)

6月定例会提出議案について議員賛否が分かれたものの状況(議長を除く)

※賛：原案に賛成 反：原案に反対

議員名	議案	議案第46号 山梨市税条例の一部を改正する条例について	請願第1号 「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の提出を求める請願書	請願第2号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	請願第4号 請願書 特定秘密保護法の廃止を求める意見書採択の件	山梨市税条例第2号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について
古屋 雅夫	賛	賛	賛	賛	賛	賛
深沢 敏彦	賛	賛	賛	賛	賛	賛
武井 寿幸	賛	反	反	反	反	賛
三枝 正文	賛	反	反	反	反	賛
乙黒 泰樹	賛	反	反	反	反	賛
矢崎 和也	賛	反	反	反	反	賛
土屋 裕紀	賛	賛	賛	賛	賛	賛
村田 浩	賛	反	反	反	反	賛
根津 和博	賛	反	反	反	反	反
大竹 裕子	賛	反	反	反	反	賛
木内 健司	賛	反	反	反	反	賛
吉田 昭男	反	賛	賛	賛	賛	賛
雨宮 巧	賛	賛	賛	賛	賛	賛
小野 鈴枝	賛	賛	賛	賛	賛	賛
大村 政啓	賛	反	反	反	反	反
古屋 弘和	賛	反	反	反	反	反
古屋 忠城	賛	反	反	反	反	反
結果		原案可決	不採択	採択	不採択	原案可決

新しい議会構成決まる

議長に古屋忠城氏・副議長に木内健司氏

平成26年6月定例会の最終日において、正副議長の選挙や、各委員会の委員の選任が行われました。

その結果、古屋忠城議員(矢坪)が第10代議長に、木内健司議員(小原東)が第10代副議長にそれぞれ当選し、就任いたしました。

なお、各常任委員会、議会運営委員会及び組合議会議員の構成は下表のとおりです。古屋議長は当選2期目で、建設経済常任委員会委員長などを、木内副議長は当選2期目で、教育民生常任委員会委員長などを歴任しました。



木内 健司 副議長



古屋 忠城 議長

就任あいさつ

この度、6月定例会において、第10代の議長及び副議長に選任され、改めてその重責を感じているところでございます。

本市は、本年2月に望月新市長が誕生し、新たな市政方針への転換期となっております。市民から厳しい視線が向けられる一方で、これは市民の思いや期待の裏返しでもあると思います。

本市においては早期に実現しなければならぬ、多くの課題が山積しております。日本のふるさとの原風景ともいえる豊かな自然を守りながら、本市の基幹産業である

果樹農業等に対する雪害からの早期復旧、インフラの充実、学校給食施設に関する対応、図書館事業についての取組、人口減少に対する取組、駅前開発による賑わいのあるまちづくり、新規事業者の参入や、開発により新たな価値を創造し、広域的な連携やネットワークを通し、広くその価値を発信し、「訪れたいまち、住み続けたいまち山梨市」の実現のため、議会として力を尽くしていく所存でございます。市民の皆様のご協力を頂きます様よろしくお願いいたします。

議会選出の監査委員に 両宮 巧 議員

議会選出の監査委員として両宮巧議員(三富川浦)が選任されました。



両宮 巧 議員

◎委員長 ○副委員長

◆総務常任委員会

- ◎大竹裕子 ○三枝正文
- 古屋忠城 根津和博
- 深沢敏彦 吉田昭男

◆建設経済常任委員会

- ◎古屋弘和 ○矢崎和也
- 土屋裕紀 村田 浩
- 大村政啓 両宮 巧

◆教育民生常任委員会

- ◎古屋雅夫 ○武井寿幸
- 木内健司 乙黒泰樹
- 飯嶋賢一 小野鈴枝

◆議会運営委員会

- ◎飯嶋賢一 ○武井寿幸
- 三枝正文 大村政啓
- 小野鈴枝 古屋雅夫

◆組合議会議員(昨年からの変更はありません)

- ◎東山梨行政事務組合議会議員
- 古屋忠城 武井寿幸 矢崎和也
- 大竹裕子 大村政啓 古屋弘和
- 小野鈴枝 古屋雅夫

◎峡東地域広域水道企業団議会議員

- 乙黒泰樹 土屋裕紀
- 村田 浩 深沢敏彦

◎東山梨環境衛生組合議会議員

- 根津和博 三枝正文
- 飯嶋賢一 両宮 巧

◎山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 吉田昭男

◎甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員

- 木内健司 飯嶋賢一

市議会では、所属政党や主義主張を同じくする議員が集まって会派を構成し、活動を行っています。(○は会派代表者)

日本共産党	公明党	市民の会	新翔会	山友会
○吉田昭男	○大竹裕子 木内健司	○両宮 巧 小野鈴枝 古屋雅夫 深沢敏彦 村田 浩	○武井寿幸 三枝正文 矢崎和也 乙黒泰樹 土屋裕紀	○飯嶋賢一 大村政啓 古屋忠城 古屋弘和 根津和博

市政一般質問 (代表・一般)

平成26年6月定例会の市政一般質問が6月17日・18日に行われ、代表質問を3人の議員が行い、一般質問を9人の議員が行い、市政全般について市の考えをいただきました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

代表質問

新翔会

土屋 裕 紀 議員



〈主な質問と答弁〉

問 市長の政治姿勢について財政状況の厳しさを増す中、就任から3ヶ月経過して「まちづくりの3本柱」をどのように推進していくのか。

答 市長 望月清賢 1.「市街地整備と道路などのインフラ整備」について駅の南北自由通路を整備し駅南口を開設するなど駅利用者の利便性を高める。西関東自動車道の延伸、中央道やリニア新駅とのアクセス道路を県と連携を深め整備していく。

2.「商工業、農業、観光等、地域産業の活性化」について果樹産業のブランド化と果樹景観を活かした観光振興を近隣自治体と連携していく。フルーツ公園のあり方を県と協議し果樹産業の研究・発信拠点として機能充実を図り森林と水資源の活用策を県と調査研究する。

3.「子育て環境、学校教育、高齢者福祉の充実」について医療関連企業の誘致も視野に入れ地域の産業として育成支援していく。中学校3年生まで医療費を無料にし、学童保育の開所時間延長も実施する。小中学校へエアコン導入を推進していく。

この3本柱を軸に具体的重点施策について26年度を初年度とする3年間のチャレンジミッションを策定し、新しい発想で議会を始め市民の皆様の声聞き市政を着実に前進していきたい。

問 雪害による農業用ハウスの再建について

答 市長 望月清賢 年度内の再建は不可能である。再建支援事業の期間延長について市の取組と見解は。

甲州市、笛吹市との連名で5月22日に「支援期間の延長等に関する要望書」を農林水産省、財務省に提出した。引き続き県へ要望する。

問 災害対策基本法の改正を受けた本市対応について

答 市長 望月清賢 ①地域防災計画の具体化 ②自主防災リーダー講習会の内容について ③市民と民間業者へ協力依頼 ④小原スポーツ広場の防災訓練について ⑤消防団の組織再編について

それまで「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」、「職員等の初動対応マニュアル」の策定に向けた調整を進める。

②各地区の区長、事業所を対象に災害時の応急対応等について実施している。今年度から「自主防災組織・活性化特模範となるよう取り組む」。

③民間事業者と「災害時の応援協定」の締結準備入っている団体もあり協力的体制強化に努める。市民には7日分の備蓄等を広報紙などでお願していく。

④総合防災訓練を計画する。 ⑤各種事業により入団促進や活動環境整備を図っている。組織の見直しは「山梨市消防委員会」においても検討を行っている。

その他の質問 ●旧庁舎跡地利用の基本方針 ●市営住宅や団地の利便性向上と改装改築の計画 ●都市公園施設長寿命化計画は公園集中化等見直しが必要 ●通学路の安全確保と事故発生状況にみる指導と改善内容 ●スポーツ活動・団体支援事業の拡大による地域間交流 ●結婚相談の積極的な情報提供と県下の連携強化 ●買い物弱者対策

の活動を主催している方々にもお願いしたいので公募は予定していない。新聞投稿については、私自身図書館整備の必要性は認識しているので、新図書館建設を中止するものではない。事業規模を縮小し維持管理経費を削減できる施設整備を目指したい。このため既存建物への図書館整備を見据えている。市役所庁舎、市民会館、市民会館と分館として牧丘支所の一部の3案を考えている。アンケート調査の規模は無作為抽出の2千人にお願いしたい。

市民の会

小野 鈴 枝 議員



〈主な質問と答弁〉

問 図書館について

有識者会議に公募委員を募集するつもりがあるか。新聞の投書欄に新図書館建設を願う2人の投書があったが市長の感想は。既存施設とはどこを考えているのか。市民へのアンケート調査の規模は。

答 市長 望月清賢 有識者会議の委員には社会教育や教育の分野で活躍している方々や市内の各種団体

問 駅南まちづくりの観点から

答 市長 望月清賢 中村産婦人科の移転については駅南口から徒歩圏内で開院していただける位置での代替地を考えている。帝京福祉専門学校については周辺に社専門学校については周辺の残地を含めての用地の再配分を行い現状の学校施設を維持できる位置をお願いしたい。

日本カーボン山梨工場については事業との共存をお願いしながら既存工場の稼働を主に移転協議を進めていきたい。

問 議案46号「山梨市税条例の一部を改正する条例」について

軽自動車税の税額を改正しようとするものだが、最初の新規検査から14年を経過した軽自動車約20%の重課税を増額することについての市長の見解は。エコカーに対する本市の軽自動車税軽減は。

市長 望月清賢

答 今回の改正は国の法律改正によるものであるので、法を順守する中で重課税率について配慮できるものがあるれば研究課題としたい。エコカーに対する軽自動車税の軽減の状況は、普通自動車はグリーン化特例があるが、軽自動車については軽減制度がない。

問 重度心身障害者医療費助成制度と子ども医療費窓口無料化の制度の違いについて

重度心身障害者医療費助成制度では窓口無料化とはなっていないが子ども医療費窓口無料化の改正に伴い無料化になるのか。

答 福祉事務所長 里吉幹夫

各種医療費助成制度は県により優先順位が決められているが、11月診療分から県内すべての市町村において自動

償還払いに移行される。県内の医療機関においては一度窓口で自己負担分を支払い申請手続きなしで3か月程度で受給者の預金口座に自己負担金相当額が自動的に振り込まれることとなる。

＜その他の質問＞●小中学校及びつじ幼稚園のエアコン設置について●給食センター化について●人口減少問題について●国民健康保険「無保険」について

山友会 古屋忠城 議員



＜主な質問と答弁＞

問 道路のインフラ整備について

勝沼インターチェンジへのアクセスとして、小原東後屋敷線の整備状況と、その前後の未改良区間の計画について伺いたい。また、都市計画道路山梨市駅南線を経て一宮御坂インターチェンジに繋がる路線について、重川橋から先の計画について伺いたい。

市長 望月清賢

小原東後屋敷線道路改良事業については、勝沼イン

ターへのアクセス道路として総延長550m、幅員16mで平成21年度より事業を開始し、本年11月ごろに供用開始の予定である。なお、東山梨駅付近の跨線橋及び甲州市方面に延伸する道路計画については、現在、JR東日本八王子支社及び甲州市との協議を進めており、協議が整い次第、県道の振りかえによる整備区間として、特に跨線橋については県事業での事業化に向けて推進を図っていく。

次に、山梨市駅南付近から南下する県道山梨市停車場線を経ての一宮御坂インターにつながる路線について、停車場線付近は文教地域かつ幅員が狭く、歩道の確保等地域からの強い要望があったことから、日川踏切から南下する1千300m区間については、都市計画道路山梨市駅南線として県事業で整備を進めている。この先については、重川橋の整備完了に続き、更なる改良を県に要望している。あわせて一宮御坂インターに接続する路線の整備、促進について、笛吹市と連携を図り県に要望していきたい。

問 果樹試験場跡地の買い上げに対する県との協議は

どのようになっているのか
果樹試験場跡地は本市での全面買い上げを提案してきたが、既に2万㎡は売却されている。残り7千㎡について県に買い上げの要望をしているとのことであるが考えを伺いたい。

市長 望月清賢

答 果樹試験場跡地利用については、学校給食センターの必要性と、根津記念館の駐車場を兼ねた用地として7千㎡を要望している。現在、学校給食の在り方を研究していることから、県へも状況を説明し、今後の活用に変更もあり得るとし、協議を進めている。

問 学校統合と学校給食の在り方について

少子化が進み学校統合は急を要する状況だが、本市における考えと計画について伺いたい。また議会内では「学校給食施設の在り方検討委員会」において検討を重ねており、具体的な方針が出た時には協議が必要であると考えられているかがか。

答 教育長 丸山森人

本年度は平成24年度に小規模校対策のために設立された小規模校教育環境検討委員会のメンバーを、倍増するこ

一般質問

新翔会

乙 黒泰樹 議員



＜主な質問と答弁＞

問 山梨市におけるICT化と情報開示について

山梨市の資料の多くは紙資料であるが、近年の社会動向を鑑みると環境への配慮や行政運営の効率化という観点から

とと、各小学校単位で話し合いを実施し、より細かな意見を伺い、地元から理解いただける判断をする。次に学校給食について、給食センター化することも考えられるが、関係者らの理解が得られない部分がある。市議会の意見を聞き、保護者やPTAには、詳しい説明をする中で、よりよい方式を判断したい。

＜その他の質問＞●小原スポーツ広場の検証と今後の活用計画について考えを示せ●フルーツ公園イベントとリニア残土処理活用について●市民農園の在り方について

庁内のICT化を推進する必要がある。今後のICT化に対するビジョンを伺いたい。また議会運営においても情報開示が重要であり、特に議会に提出される議案については会期中からHP等で発信することで、市民が政治をより身近に感じられると考える。今後HPに議案等を掲載し、情報開示に努める考えはあるのか伺いたい。

市長 望月清賢

現在の山梨市では、庁内の会議資料の一部、予算書等は電子データとしているが、個人情報等のセキュリティ対策もあり庁内のみネットワークを構築している。今後は費用対効果を見ながら、安全にペーパーレス化を推進できよう検討していく。また条例の改正内容など議案の内容が伝わるように、議案の要旨をHPに掲載していく。

問 地域審議会の在り方について

合併から9年が経過し、地域審議会の役割が薄れてきている。最終年度となる今年の開催に向けて、それぞれの地域から意見集約できるように在り方を考え開催の工夫が必要だと考えるが当局の見解を示せ。

市長 望月清賢

合併から10年を迎える今、地域審議会としての役割は果たせたと考える。今後は既存の区長会を中心とした組織への移行を含め、新たな方向性を示したい。

〈その他の質問〉 ●電気自動車
の税金について

市民の会
村田 浩 議員



〈主な質問と答弁〉

問 石森山南線周辺の開発について

地域経済の活性化の見地から、「石森山南線」の「オギノ山梨店」を核に、商業施設誘致など積極的な開発をお願いしたいかがか。

市長 望月清賢

当該地域は交付金事業による水路改修から、8年が経過しないと農振からの除外が出来ないため、平成32年以降検討していきたい

問 住民票等のコンビニ交付について

「マイナンバー制度」導入を見据え、住民票のコンビニ交

付等の住民サービスを検討してはどうか。

答 市民生活課長 帯津毅仁

今後、国からの情報を収集しどのような市民サービスを導入していくか、費用対効果を踏まえ検討していきたい。

問 市立図書館の図書館システムについて

「図書館システム」用のパソコンが「Windows XP」問題でインターネットから外されて運用されているが利用者には不便はないか。

答 生涯学習課長 松土茂治

他市町村の図書館との本の貸し借りは、別のパソコンで対応し利用者には不便をかけるよう努力している。「図書館システム」用のパソコンは今年度のなるべく早い時点でシステムの入れ替えを先行実施していきたい。

問 情報システムの管理について

情報管理についてはさまざまなシステムが導入され、それぞれに保守料や管理費が発生しているが、それらを統合するなどして経費を削減することは出来ないのか。

答 財政課長 古屋貴章

セキュリティの観点から各システムの統合は不可

能。住民情報システムについては地域情報プラットフォームに準拠したパッケージ化や、クラウド方式の本年度導入を検討中である

市民の会
深沢敏彦 議員

上げを検討していく。

③平成25年に厚生労働省が公表した新水道ビジョンで、今後の日本の人口は減少が確定的とされており、この提言に沿って、人口の減少を前提とした。今後の施策により、実際の人口と新水道ビジョンの推計人口に乖離がある場合は、逐次内容を見直していく。

〈その他の質問〉 ●5月1日発行の「明るい山梨市」について

公明党
大竹裕子 議員



〈主な質問と答弁〉

問 「新水道ビジョン策定」について

以下3点について市長の見解を伺いたい。
①完成の時期。
②水道料金の値上げはあるか。
③人口減少を前提としているのではないか。

答 市長 望月清賢

①新ビジョンの策定は平成28年の完成をめざしている。②水道事業は、独立採算方式で運営されているので、事業の健全性・安定性には、適正な水道料金による収入確保が不可欠である。「安心・安全な水」を供給する為に、供給施設や財政状況を分析し、施設の更新計画や財政計画を策定していく。その上で、必要不可欠な場合は水道料金の値



〈主な質問と答弁〉

問 市役所の機構改革に向けての基本的考えについて

課名表示は、市民に分かりやすく親しみやすいものにすべきと考えるが、市長の機構改革に対する基本的考えを伺いたい。

答 市長 望月清賢

庁内の検討委員会で組織や事務分掌について検証し、明年4月に向けた機構改革に取り組んでいる。機構改革の視点としては、行政手続きを迅速化・簡素化させると共に利便性を図る市民の目線に

立った簡素で効率的な組織の構築、限られた財源と人員を最大限に活用させる的確な市民サービスに対応した柔軟性のある組織の構築、事務事業評価を活用し、予算への反映が効率的に行える成果を重視した経営型の組織の構築、政策・施策がスムーズに事業化でき、多様化する行政需要に的確かつ迅速に対応できる組織の構築を指示した。課名の表示も分かり易くしたい。

問 学校給食における食物アレルギー対策について

全国的にも食物アレルギーの小中高生が増えているなかで、本市としてのガイドラインを踏まえた取組はどうか。

答 教育長 丸山森人

県教育委員会から出された、学校におけるアレルギー疾患対応マニュアルを基に食物アレルギーを把握している。特別な対応が必要な場合は、主治医の診断を基に取り組んでいる。エビペンの処方を受けている児童生徒が在籍する学校においては、保護者の同意を得た上で、事前に消防機関に当該児童生徒の情報を提供している。

〈その他の質問〉●がん対策とコールリコールについて

地域包括ケアシステムの構築について●市民総合体育館周辺の環境整備と安全対策について

公明党 木内健司 議員



問 クラウドファンディングによる資金調達について

クラウドファンディングとは、インターネットを通じて特定多数の方から小口の資金を調達する仕組みの事で、鎌倉市ではこの方法を利用し、観光案内版の設置を行った。

答 市長 望月清賢

最近注目されている新たな資金調達方法であり、税金以外の歳入が確保できる点。また、自治体の魅力発信の大きなきっかけになる点。利便性などメリットはあるものの、まだまだ認知度が低く、税控除や手数料などの課題もある事から、他自治体の動向を注視しながら検討していく。

問 心の健康度を容易にチェックできる取組の導入について

ストレスの多い現代社会にあつて若い世代の自殺者の増加が深刻になっている。その原因のひとつであるうつ病は、生涯で一度は罹る可能性があると言われている。こうした心の健康状態を、インターネットを利用し手軽にチェックできる「こころの体温計」を導入している自治体が増えてきている。本市でも導入を求めているかがか。

答 健康増進課長 小川鉄男

本市では平成22年から相談体制の充実と関係者の資質の向上を図ってきた。今年度は25年度から実施している訪問型の実施枠を拡大し充実を図っている。こころの体温計については既に導入している自治体の評価も検証し、検討していく。

〈その他の質問〉●スーパークールビズについて

新翔会 三枝正文 議員



〈主な質問と答弁〉 琴川ダム関連の工事について

峡東地域広域水道企業団と旧牧丘町及び既得水利権者により協定書が交わされている「農業用水路の整備補償工事」について、事業完了の見当がつかない状況である。そこで次の点を伺いたい。

答 市長 望月清賢

協定書の内容は水道企業団が琴川から取水することに同意する条件として、農業用水路の補修を行うというもの、事業経費は単年度につき700万円を限度としている。工事は年間約200m施工し、進捗率は約25%。このペースではあと60年もかかる。今後は、国や県の大規模事業を採り入れて早期完成を目指すと共に、緊急性の高い箇所を優先的に整備したい。

問 指定管理者「有限会社み」とみについて

100%市の出資会社である「有限会社み」とみは、「道の駅み」とみ等4施設の指定管理者として管理運営を行ってきているが、過去、何度も赤字経営をするなど、厳しい状況が続いている。そこで次の点を伺いたい。

①今後の運営について ②指定管理者の見直しについて

答 市長 望月清賢

今年度、苺ハウスの休止と久渡の沢釣り場の営業方法の見直しを行い、人件費や燃料費などの削減を図る。指定管理料については、施設管理のための必要経費であり、物価水準の変動等を考慮し年度ごと定めている。今年度は、当初予算から244万円を減額し、約1千109万円と定め、協定書を締結している。

〈その他の質問〉●消防団員不足の現状と対策について ●空き家対策について

日本共産党 吉田昭男 議員



〈主な質問と答弁〉 地球温暖化防止への寄与、エコ先進自治体宣言について

①山梨市の施策は県内でも先進的である。エコ先進自治体の宣言を。

②市営温泉のボイラーを木質エネルギーに切り替えを。

市長 望月清賢

答 ①第二次総合計画の中で人と環境が共生するまちづくりの総合的・計画的な施策を定め、その後エコ先進自治体の宣言について研究したい。②機能性や経済性に課題がある。既存の管路を利用できるか等、調査した上で費用対効果も検討し判断したい。

問 山梨市の観光振興策について

果物狩り、ワイン工場見学、文化財巡り等周遊コースの設定を提案したいがいかがか。

答 市長 望月清賢

新たな観光地や魅力あるモデルコースを、観光協会や観光ガイドの会等の団体と連携し、発信していきたい。

問 重度心身障害者医療費窓口無料化制度の継続に市独自の助成を求める

答 福祉事務所長 里吉幹夫

現在、市内の重度心身障害者医療費対象者のうち中学生3年生以下は33名となっており、市独自に医療費を助成する場合、年間約350万円を要する。国庫負担金の減額措置の廃止については今後も市長会を通じ、県とともに国に

強く要請していきたい。

〈その他の質問〉●地球温暖化防止への寄与、エコ先進自治体宣言について(小水力発電所の建設予定地と、建設が進まない理由は。紙おむつのペレット燃料化と活用について。木質エネルギーの有効活用)、発電所建設を民間事業者と共同で進めてはどうか)

●山梨市の観光振興策について(近隣市との広域観光案内パンフ作成を。新たな外国との交流を進める考えは等)

市民の会
雨宮 巧 議員



〈主な質問と答弁〉

問 三富大平高原の太陽光発電事業について

昨年の定例議会において大平牧場跡地にメガソーラーの発電所計画の質問がされ、10ha以上の大規模農地転用は、難しいが県と連携し事業推進を図っていくと答えている。開拓者の苦労を水泡に帰す事なく、市有地の有効利用の為に事業推進を期待しているが現在の状況は。

市長 望月清賢

本年5月県農政部は関東農政局と事前相談を開始したが、10ha以上の農地の転用は、市の農業振興地域整備計画の見直しが必要となる。今後とも国の動向を注視し県関係機関と協議を重ね、事業の推進を図っていく。

問 獣害対策について

これまでも何度となく獣害について質問をして来ているが一向に改善しない。銃器捕獲、罠捕獲では、限界がある。群れ捕獲についての考えを伺いたい。県内でも山の状況が最も悪く手遅れ状態である。大変な自然災害と成る前に方策を示されたい。

答 農林商工課長 若月 清

鹿の群れ捕獲は、柚口地区で実施。設置場所の確保や餌付、監視体制等の地元協力が必要となる。猿については生息調査を25年度より開始。個体数調整を開始、本年は鹿300、猪30、猿30の捕獲予定。くくり罠を猟友会に支給し個体減少を図る。

問 秩父多摩甲斐国立公園65周年とエコパークについて

秩父多摩甲斐国立公園は来年65周年を迎える。これを機会

に関係自治体と諸問題を話し合うサミットを提案する。

答 政策秘書課長 小林勝正

65周年は絶好の機会、関係自治体と協議をしていく。

山友会
根津 和博 議員



〈主な質問と答弁〉

問 山梨市の人口流出・少子化対策について

日本創成会議の人口減少問題検討分科会が、2040年に全国で896の自治体が人口減少により消滅すると推計し、波紋を広げている。本市においても総人口は約2万3千人まで減少すると試算されている。若い世代が安心して子どもを生み育てたいと思える環境づくりが必要と考える。今後の市の人口減少対策について考えを伺いたい。

答 市長 望月清賢

産科医療の確保・学童クラブの利用時間の延長や、今議会では子ども医療費窓口無料助成制度を中学3年生まで拡充する改正案を上げした。子育て環境以外にも、本市の

持つ果樹・里山・森林など素晴らしい地域資源を生かしながら都市部より人を呼び、少しでも人口減少に歯止めがかかるようなまちづくりに取り組んでいく。

問 西沢渓谷通行止めによる観光客減少対策について

2月の大雪の影響で滝見橋が壊れるなど、いまだ一部区間が通行止めとなっており、観光客の減少に繋がっている。地元飲食店や観光業・宿泊業者にとっては春から秋にかけてが繁盛期であり早急な対策が必要である。市の対策について伺いたい。

答 市長 望月清賢

7月中には滝見橋の修繕または仮設橋の設置により通行が可能となるよう県と協議していく。加えて本年度よりバス路線の開通する乙女湖周辺の振興、人気の乾徳山や小植山登山など商工会や森林セラピー協議会、西沢ガイドの会と連携し対策していく。

〈その他の質問〉●臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特別給付金について●平成26年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会の準備・受け入れ体制について

常任委員会の審査

今定例会の常任委員会は、6月19日、20日、23日に開催され、付託議案について慎重に審査が行われました。各常任委員会における質疑の要旨(抜粋)は次のとおりです。

総務

○議案第四十九号、平成26年度山梨市一般会計補正予算(第一号) 関係付託部分について

問 70基分の防犯灯LED化のための補正予算であるが、市内全ての防犯灯のLED化に向けての考えを伺いたい。

答 市が管理している防犯灯は市内に約400灯あるが、今年度からLED化を実施する。今年度は、割り当てられた交付金で可能な範囲の70基について実施する。

問 電源立地交付金の交付基準等について伺いたい。

答 交付対象については、運転開始後15年以上経過している水力発電施設が所在し、その評価出力の合計が1kW以上で、かつ、基準発電電力量の合計が500万

kWh以上の水力発電所がある市町村であり、都道府県を通じて交付される。交付期間については、運転開始後15年経過以降から最大30年間である。

○議案第四十六号、山梨市税条例の一部を改正する条例について

問 軽自動車税等の税率が改正されるものであるが、総額でどれくらい増収になるのか。また、近隣市の状況を調査した上での改正か。

答 調定額で、平成26年度課税をベースに試算すると1千358万円くらいの増額になる見込みである。近隣市の状況も把握した中で改正している。

要望事項

◆専決処分については慎重に取り扱うこと及び議会に対して事前に可能な範囲の概要説明を行うこと。



委員会での審査の様子(総務常任委員会)

建設経済

○議案第四十九号、平成26年度山梨市一般会計補正予算(第一号) 関係付託部分について

問 保健農園ホテルフフ山梨の修繕費27万7千円はなぜ市が負担するのか。

答 自然災害の場合は、土地建物賃貸借契約書の第11条において市が負担する事になる。

問 JAフルーツ山梨、山梨共選所の現状は。

答 仮設の共選所ができており、共選が行える状況である。

問 山梨市駅、南北自由通路の設計は終わっているのか。

答 おおむね設計は終わっているが、現在は自由通路の位置や、トイレ、エレベーター設置等、利用者の使いやすさを考え検討している。



二ホンジカ捕獲施設等現地視察の様子(建設経済常任委員会)

現地調査として、袖口二ホンジカ捕獲施設(囲い罟)、林道塩平徳和線、林道東山中部線の視察を行いました。

教育民生

○議案第四十七号、山梨市子ども医療費助成金支給条例の一部を改正する条例について

問 子ども医療費窓口無料化に係る扶助費については、これまでの実績に基づいて試算したものであるとのことだが、今後医療費窓口無料により児童の受診の数も増加すると思われるが、どのように考えるか。

答 この事業の基本的な考え方としては、受診を控えてしまったことにより病気が重症化することがないようにしていくことが、この事業の考え方の一つであるが、結果的に医療費がかさむというところが無いよう、今後、同じ症状等で何度も受診を重ねる重複・頻回受診の抑制等、医療費適正化の啓発に努めていく。

○議案第四十九号、平成26年度山梨市一般会計補正予算(第一号) 関係付託部分について

問 塵芥処理に係る委託料の内容についてはどのような

なものか。

答 収集業者が変わったことにより、新しい業者において可燃物収集のパッカー車3台、不燃物収集の2セットトラック1台の計4台を購入する必要があるので、収集業務委託に際して、その減価償却分を支払う予定である。

問 小中学校に設置するエアコンの動力について、電気方式とガス方式のどちらかの選択がありえるが、採用を決定するにあたり耐用年数も含めて慎重に判断していく予定か。

答 動力の方式の選定については耐用年数も含めて考慮中である。耐用年数だけでなく、インシャルコストとラニングコストのトータルコストの比較で考えている。

要望事項

◆小原スポーツ広場におけるグラウンド面の砂地対策について検証し必要な改善対策を講ずること。



委員会での審査の様子(教育民生常任委員会)

議会活動日誌

5月

- ……信州川上郷山菜まつり(25日)
- ……議会運営委員会・議員全員協議会(27日)
- ……議会改革特別委員会(27日)
- ……全国市議会議長会定期総会(28日)
- ……ごみゼロの日に伴う観光地環境美化活動(30日)

6月

- ……平成26年6月定例会(2日～26日)
- ……議会改革特別委員会(広聴広報部会)(2日)
- ……山梨県消防救助技術大会(11日)
- ……万葉うたまつりとホテル観賞会(14日、15日)
- ……議会運営委員会(18日、23日、25日)
- ……乙女湖・高原つつじ祭り(22日)
- ……富士山世界遺産登録一周年記念式典(22日)
- ……議員全員協議会(25日)

7月

- ……新正副議長挨拶回り(2日、4日)
- ……甲府・峡東地域ごみ処理施設建設工事に伴う「安全祈願祭」(8日)
- ……議会改革特別委員会視察研修(韮崎市議会)(10日)
- ……甲州ワインライナー山梨市役所乗り入れ開業式(12日)
- ……議会だより編集委員会(18日)
- ……笛吹川県下納涼花火大会(26日)
- ……晴風園地域ふれあい納涼会(30日)
- ……議会運営委員会・議員全員協議会(31日)
- ……学校給食施設の在り方検討委員会(31日)

8月

- ……飯山市制施行60周年記念式典(1日)
- ……全国高等学校総合体育大会
ウエイトリフティング競技大会(1日～5日)
- ……新山梨環状道路整備促進期成同盟会総会(6日)
- ……山梨県市議会議長会議員合同研修会(前期)(7日)
- ……議会改革特別委員会(広聴広報部会)(7日)



7月10日、議会改革特別委員会において、
韮崎市議会に視察に伺いました。

民意を十分に聴き、より良い議会活動に活かしていくための議会報告会の開催や、仕事などで本会議が傍聴できない市民も議会の状況を知ることができる、インターネット録画中継などについての説明を受けました。



議場で表彰の伝達を受ける吉田議員



議場で表彰の伝達を受ける大村議員

- ◆主な議員歴等
- ・山梨市議会
教育民生常任委員会
副委員長
 - ・山梨市議会
総務常任委員会
副委員長
等

- ◆主な議員歴等
- ・旧牧丘町議会
副議長
 - ・山梨市議会
総務常任委員会
委員長
 - ・山梨市監査委員
 - ・山梨市議会
議会改革特別委員会
委員長
等

永年勤続議員の表彰

本市議会の大村政啓議員(牧丘町倉科)は、十五年以上市町議会議員として地方自治の振興に寄与したことにより、また吉田昭男議員(小原東)は、十年以上市議会議員として地方自治の振興に寄与したことにより、このほど全国市議会議長会より表彰されました。

これにより6月定例会の開会に先立ち、議場にて飯嶋議長より表彰の伝達を受けました。

編集後記

今号より新たな議会だより編集委員会のメンバーとなりました。今回は、更に読みやすくなるよう、文字の配列等検討いたしました。議会改革検討委員会の中で、より良い議会だよりのあり方について検討しております。

議会だよりを通して市民の皆様にも、議会報告並びに各議員の議会活動をご理解いただけるよう、更なる努力を重ねて参ります。

議会だより編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 大竹 裕子 |
| 副委員長 | 古屋 雅夫 |
| 委員 | 古屋 忠城 |
| | 木内 健司 |
| | 飯嶋 賢一 |
| | 古屋 弘和 |

9月定例会開催予定

- 2日(火) 開会
- 17日(水) 代表質問
- 18日(木) 一般質問
- 19日(金) 常任委員会
- 22日(月)、24日(水)、25日(木) 決算特別委員会
- 30日(火) 閉会

※全日程午前10時から開会予定